

<資料>

長野県植物誌資料集による「資料密度」

金井 弘 夫*

Data density of the "Flora of Nagano Prefecture"

Hiroo KANAI

長野県植物誌資料集のCD-ROM制作の作業がようやく終了した。1997年に長野県植物誌の出版、2002年にCD-ROM 長野県植物誌資料集テスト版の制作、これを元に改訂増補した今回の作品で、延々30年におよぶ大事業が完結したことは、ご同慶の至りである。

今回のCD-ROMには詳細版と普及版がある。詳細版には絶滅危惧種の産地情報がそのまま記録されているため、内部利用限定としてごく少数部が制作され、その情報開示にはユーザーは慎重に対処することが要求される。普及版はこのROMの機能を広く利用してもらうことを目的として作られたもので、絶滅危惧種の産地はすべて「非公表」、高度は「空白」としてある。また位置座標は産地の所属市町村の重心位置が表示されており、真の産地を代表するものではない。この普及版ROMを、貴重種の産地探索のために入手した者は、あてが外れることだろう。

このROMには、全国的利用を前提とした機能のほか、表示されたデータをユーザーのPCにテキストファイルとして出力して、各自の自由な処理にゆだねる機能など、いろいろな工夫がされているが、それらをここで説明するゆとりはない。マニュアルを読んでいただきたい。

植物誌資料のデータベースは、スペースを節約してデータの身動きを楽にするため、文字数の制限が厳しくしてある。とくに学名については、きわめて簡単なデータしかついていない。そのかわりに、和名学名対照表というものを用意して、和名を介していつでも学名全綴りを参照できるようにしてある。とくに、「フロラリスト印刷」機能を使えば、通常の植物誌と同様な印刷出力が得られるし、これをテキストファイルとして出力して、各自で加工することもできる。た

とえば植物の並びを入れ換えたり、足りない植物や産地を付け足したり、気に入らない学名や和名を付け替えたり、説明文や図版を挿入したりして、独自の植物目録を作ることが可能である。かつて「チェックリスト」というものを何度か作ったが、そこから特定の地区の植物名を抜き出して目録を作った方がおられると聞く。今回のCD-ROMのフロラリスト印刷機能を使えば、即座に立派な地域植物目録を得ることができるので、お試しいただきたい。県内全市町村のフロラリスト印刷出力の結果は1万頁弱となり、これは信州大学植物標本庫で閲覧できる。その出力の際に記録された地区ごとの資料数等について、まとめておく。

表1は、地区ごとの資料数と出力頁数である。面積は人文社：日本分県地図地名総覧(1960)から引用した。こうして見ると、地区によって資料数に大差があることがわかる。資料数というのは標本と視認記録の合計と思ってよく、文献からのデータはきわめて少ない。これを地区の面積で割ったものが資料密度で、調査がどれほど行われたかの一つの尺度と考えてよからう。最後に示した全県の資料密度が32/km²だから、戸倉町、山口村、高森町の200台は特例としても、10以下の資料密度の地区は、まだ調査の余地があると言えるのではないだろうか? そういう地区はフロラ的に興味が薄いところなのかも知れないが、こういう比較のされ方をすれば、「もう少し調べてみよう」ということにならないだろうか。卒論の学生に資料密度の少ない地区のフロラリストを渡して「これに無いものを探してこい」と言えば、「新記録」が続々と出てくるはずである。長野県植物誌資料集のように、全県をカバーし、しかも産地記録のメッシュがかなり大きい場合には、こういう比較ができる。1キロメッシュを使ったら、比較できるレベルに達するのに時間がかかる

* 金井弘夫 〒184-0013 小金井市前原町5-8-7

だろう。

自分が縄張りとする地域のフロラリストを見れば、自分の持つデータにくらべて貧弱さが目につくだろう。私に言わせれば「なんでもっと提供してくれなかったのか」となるのだが、ここに来てはじめてわかることなので仕方がない。実を言えば、地区別植物リストは、たしか二回は目を通してもらってあるのだが、見る人が自分の持つ情報を整理して比較するほどの時間は持てなかったのだと思う。ROM なので訂正追加はできないが、不足する資料を将来どのように補充するかを、お考え願いたい。

私が残念に思うのは、テスト版についての欠陥やエラーの情報がほとんど全くもらえなかったことである。また、テスト版を具体的に利用した発表もなされなかったと思う。したがって、パソコンを使わない人にとって、テスト版は何の役にも立っていない。印刷物なら誰でも見ることができるが、ディスクの情報は、そういう人たちには見る手段がないのである。昨年五月に私が地区別植物リストを急遽印刷出力した理由は、このことに気づいて愕然とした結果である。そして今回のCD-ROMのソフトに、テキスト出力の機能を強化したのも、同じ理由である。長野県植物誌資料集CD-ROMの成果の配分が、一部の人にだけ偏らないために、パソコンを使える人たちは、そうでない人たちのために積極的に使って情報を提供していただきたい。テキスト出力は、パソコンを使わなくてもワープロは使うという人達に、役立つデータを提供できるのである。パソコンもワープロも使わないという人がいても当然で、そういう人たちにも資料集の果実を味わってもらうには、使える人たちが使った結果を積極的に提供してみせる他はないのである。私がインターネットも携帯電話も使わないと知ると、一ランク下の人間という目つきをする人が多いが、国民総生産の数値で先進国民と後進国民を区別するのとよく似ている。

今後のCD-ROMの改訂は、そう近い将来ではないだろう。その間に資料集の成果をみんながどのように利用し、改訂するデータをどのように集積維持するかを、じっくりと考えていただくことを希望する。

表1. 地区ごとの資料数

市町村	地区	面積 km ² a	資料数 b	頁数	資料密度 b/a
長野市	NGN	40	9044	175	22.4
上水内郡					
小川村	KMA	56	518	22	9.3
鬼無里村	KMB	135	1781	51	13.2
三水村	KMC	35	355	17	10.1
信濃町	KMD	148	3271	81	22.1
信州新町	KME	70	482	21	6.9
戸隠村	KMF	131	4493	105	34.3
豊野町	KMG	19	578	23	30.4
中条村	KMH	33	325	15	9.8
牟礼村	KMI	39	724	28	18.6
下水内郡					
飯山市	SMA	201	6971	141	34.7
栄村	SMB	270	1106	193	41.0
豊田村	SMC	34	1121	37	33.0
上高井郡					
小布施町	KTA	19	295	15	15.5
須坂市	KTB	151	1758	55	11.6
高山村	KTC	98	693	28	7.1
下高井郡					
木島平村	STA	98	1256	40	12.8
中野市	STB	77	869	32	11.3
野沢温泉村	STC	58	1361	41	23.5
山ノ内町	STD	266	7017	140	26.4
北安曇郡					
池田町	KAA	39	385	18	9.9
大町市	KAB	464	5962	135	12.8
小谷村	KAC	268	8523	162	31.8
白馬村	KAD	193	8619	172	47.1
松川村	KAE	46	932	34	20.3
美麻村	KAF	66	753	31	11.4
八坂村	KAG	33	939	38	28.5
小県郡					
青木村	CGA	57	560	24	9.8
上田市	CGB	176	6026	120	34.2
真田町	CGC	181	4833	108	26.7
武石村	CGD	87	1789	53	20.6
東部町	CDE	89	2262	60	25.4
長門町	CDF	96	761	28	7.9
丸子町	CDG	105	2783	69	26.5
和田村	CDH	88	991	31	11.3
更級郡					
大岡村	SSA	46	2142	64	46.6
更埴市	SSB	78	1298	43	16.6
上山田町	SSC	15	764	30	50.9

埴科郡						富士見町	SWF	144	7987	166	55.5
坂城町	HSA	53	1874	54	35.4	上伊那郡					
戸倉町	HSB	25	5215	105	208.6	飯島町	KIA	92	3578	82	38.9
東筑摩郡						伊那市	KIB	208	6839	135	32.9
明科町	HCA	42	1862	58	44.3	駒ヶ根市	KIC	163	5092	113	31.2
朝日村	HCB	70	1105	41	15.8	高遠町	KID	139	2498	66	18.0
生坂村	HCC	39	2296	63	58.9	辰野町	KIE	170	1676	52	9.9
麻績村	HCD	33	3439	85	104.2	中川村	KIF	77	1474	45	19.1
坂北村	HCE	29	3474	84	119.8	長谷村	KIG	320	8855	167	27.7
坂井村	HCF	37	795	30	21.5	南箕輪村	KIH	40	383	17	9.6
塩尻市	HCG	172	7017	139	40.8	箕輪町	KII	85	1152	37	13.6
四賀村	HCH	90	3005	77	33.4	宮田村	KIJ	52	1453	49	27.9
波田町	HCI	59	2871	78	48.7	木曽郡					
本城村	H CJ	32	610	27	19.1	上松町	KOA	166	2218	66	13.4
松本市	HCK	264	18618	23	18.8	大桑村	KOB	233	2550	74	10.9
山形村	HCL	27	508	23	18.8	王滝村	KOC	312	5410	115	17.3
南安曇郡						開田村	KOD	149	1892	58	12.7
梓川村	MAA	42	395	18	9.4	木祖村	KOE	137	2182	62	15.9
安曇村	MAB	402	7644	149	19.0	木曽福島町	KOF	150	3282	89	21.9
穂高町	MAC	146	2592	73	17.8	檜川村	KOG	118	5749	122	48.7
堀金村	MAD	65	4117	100	63.3	日義村	KOH	56	1975	58	35.3
三郷村	MAE	39	924	36	23.7	三岳村	KOI	120	2151	65	17.9
奈川村	MAF	120	2078	59	17.3	南木曽町	KOJ	215	5052	114	23.5
豊科町	MAG	37	1212	36	32.8	山口村	KOK	24	6257	131	260.7
北佐久郡						下伊那郡					
浅科村	KSA	19	393	19	20.7	阿智村	SIA	113	5154	114	45.6
軽井沢町	KSB	155	5069	112	32.7	阿南町	SIB	123	5650	117	45.9
北御牧村	KSC	25	1407	42	56.3	飯田市	SIC	324	17651	291	54.5
小諸市	KSD	94	4017	104	42.7	売木村	SID	44	1586	49	36.0
佐久市	KSE	193	8510	164	44.1	大鹿村	SIE	249	13145	227	52.8
立科町	KSF	66	1103	41	16.7	鼎町	SIF→SIC	(6)			
御代田町	KSG	61	3333	81	54.6	上郷町	SIG→SIC	(25)			
望月町	KSH	127	3237	85	25.5	上村	SIH	126	5076	111	40.3
南佐久郡						下条村	SII	38	2735	67	72.0
臼田町	MSA	83	2517	71	30.3	滑内路村	SIJ	43	2760	61	64.2
小海町	MSB	114	2089	64	18.3	喬木村	SIK	66	2642	69	40.0
川上村	MSC	208	5517	114	26.5	高森町	SIL	45	12565	208	279.2
北相木村	MSD	56	2954	81	52.8	天龍村	SIM	108	8982	165	83.2
佐久町	MSE	122	4557	100	37.4	豊丘村	SIN	76	1611	51	21.2
南相木村	MSF	65	1075	37	16.5	浪合村	SIO	56	4180	90	74.6
南牧村	MSG	133	6253	132	47.0	根羽村	SIP	89	4568	100	51.3
八千穂村	MAH	65	1980	60	30.5	平谷村	SIQ	77	631	25	8.2
諏訪郡						松川町	SIR	72	4078	90	56.6
岡谷市	SWA	85	2966	81	34.9	南信濃村	SIS	206	5258	116	25.5
下諏訪町	SWB	66	2259	68	34.2	泰阜村	SIT	64	6176	117	96.5
諏訪市	SWC	109	6456	135	59.2	地区コード	無			16	
茅野市	SWD	265	8196	166	30.9	全県		13525	435704	9889	32.2
原村	SWE	43	1713	53	39.8						